

・特徴や魅力

私たちは、「最良の薬物治療を提供し、未来志向に業務・教育・研究を実践することにより、患者 QOL の向上に貢献する」を基本理念とし、臨床業務のみならず、教育や研究にも取り組んでいます。当院の薬剤部では、全病棟、手術室、集中治療室、外来がん化学療法室（全患者指導と診察前面談の実施）、患者サポートセンター、各種チーム医療（感染、緩和、栄養、褥瘡等）に薬剤師を配置し、また、薬剤師の日々の業務をデータ化し分析することにより、臨床現場における問題点を抽出し、それを研究として取り組み、その結果を治療方針として臨床現場にフィードバックさせる、『**薬剤業務に基づく研究**』を業務と研究の柱としています。

これらを実施するために、薬剤部では教育体制を充実させるとともに、認定・専門薬剤師の育成に積極的に取り組んでいます。また、当院は医師や看護師、検査技師、栄養士等の**職種間の壁が非常に低く、薬剤師の専門性を発揮しやすい環境が整っているのも大きな魅力**です。興味のある方は、ぜひ見学に来てください。

・見学会などの情報

本院薬剤部では、薬学生を対象に薬剤部見学を年間を通じて随時行っております。見学を希望される学生は、薬剤部ホームページ (<https://www.gifu-upharm.jp/>) の「薬剤部見学のご案内」より必要事項を登録して送信して下さい。担当副薬剤部長が学生および薬剤部職員の日程を調整し、学生 1～数名単位で薬剤部の各部署を見学して頂きます。

・薬剤部採用情報

本院薬剤部では、次年度の薬剤師採用枠の状況に応じて、毎年 5 月中旬に薬剤部職員採用試験を行います。試験にあたり、毎年 4 月上旬～中旬に「薬剤部職員募集要項」を薬剤部ホームページ (<https://www.gifu-upharm.jp/>) に掲載します。また、岐阜大学医学部附属病院ホームページ (<https://www.hosp.gifu-u.ac.jp/>)、岐阜県病院薬剤師会ホームページ (<https://www.gshp.jp/>) にも同様の案内を掲載します。掲載内容を確認して頂き、応募を希望される薬学生は必要な書類（履歴書、自己紹介書、推薦状）を作成した上で、書類を所定の送付先（〒501-1194 岐阜市柳戸 1 番 1 岐阜大学医学部附属病院薬剤部 安田浩二）まで郵送して下さい。

・近隣病院の採用情報案内

近隣病院の採用情報については、岐阜県病院薬剤師会ホームページ (<https://www.gshp.jp/>) の「薬剤師募集案内」で確認できます。

・連絡先

〒501-1194 岐阜市柳戸 1 番 1

国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学医学部附属病院 薬剤部

TEL : 058-230-7091

担当：副薬剤部長 安田浩二